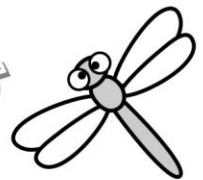


自然遊学館わくわくクラブ



自然遊学館わくわくクラブ 岡田 尚子・喜多 理恵・鈴木 佐幸・日高 佐知枝・日高 学

わたしたち自然遊学館わくわくクラブは、自然遊学館のボランティアグループであり、自然生態園をつくる作業を中心に下記のような活動をしています。

自然が大好きな仲間の集まりで、いつも笑顔あふれる楽しいグループです。

次世代の子どもたちに受け継がれていくような活動をこれからも続けていきたいと思っています。

活動内容

海浜植物群落調査



2005年4月16日 参加者：7名 場所：せんなん里海公園

講師の千葉県立中央博物館、由良 浩さんより、海岸植物群落の特徴などの講義を受け、調査シートへの記入方法を学びました。

＜海浜植物＞

- ・ハマサジ ・ハマボウフウ
- ・コウボウシバ ・コウボウムギ
- ・ハマヒルガオ ・オカヒジキ
- ・ハマボッス



2005年5月22日 参加者：13名 場所：二色ノ浜

自生する海浜植物を調べる。

- ＜海浜植物＞ ・コウボウシバ ・コウボウムギ ・ツルナ ・オカヒジキ
・ハマボウフウ ・ハマヒルガオ ・ハマゴウ ・ハマダイコン

たわわ祭り



2005年4月24日 参加者：11名 場所：たわわ

わくわくクラブとしてたわわ祭りに初参加。
児嶋農園でいただいていたハッサクを販売、シートに山盛りのハッサクが好評で、完売しました。子どもたちが売り子で大活躍でした。

トンボサミット参加



2005年4月29日～30日 参加者：7名 場所：静岡県磐田市 桶ヶ谷沼

ビジターセンターでベッコウトンボなどの保護活動について教えてもらいました。
ベッコウトンボは、近づいても逃げることなく、ゆっくり見ることができました。



アカネズミ調査



2005年5月17日～18日 参加者:3名 場所:泉佐野市 たわわ 水間公園

水たまりでイモリが気持ちよさそうに泳いでいた。
シマヘビがいて思わず足がすくんでいると、西澤さんがハッポ～って
感じで飛んできて、むんずとつかんでいるのがとても印象的でした。
アカネズミは、いっぱいトラップを仕掛けてもあまりつかまらないけど、
地道な調査でどんな生き物が生活しているか知るのはいいことですね。

ホタル鑑賞会



2005年6月11日 参加者:19名 場所:貝塚市大川

毎年恒例で行なわれている、わくわくクラブ会長、山口邸でのホタル鑑賞。
ホタルを見るのも楽しみだけど、山口さんが用意してくださる筍の天ぷら
は絶品!!!

白木海岸



2005年7月17日 参加者:11名 場所:和歌山県広川町 白木海岸

釣り、磯遊び、貝の採集(タカラガイ類)、
化石の採集(植物化石)など。
おとなも子どもも海辺の1日を楽しみました。



水辺の楽校



2005年8月21日～22日 参加者:26名 場所:場所:松葉荘(近木川)

夏休み子どもたちが毎年楽しみにしている活動です。
シュノーケリングや川の生き物の採集方法を学習しました。

<観察生物>

- ・コオニヤンマ
(ヤゴ)
- ・サワガニ
- ・タゴガエル
- ・カワニナ
- ・カワムツ
- ・オイカワ
- ・ヨシノボリ



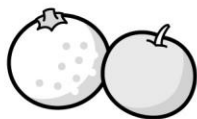
山口農園 援農

2005年 9月25日 参加者:12名 場所:貝塚市大川

10月 1日 参加者:10名

おもに草刈り作業。大切な農作物をダメにしないように注意しながら
刈っていきます。キレイに刈ったつもりでも見渡すとトラ刈り状態。
(草刈りって奥深い)

児嶋農園



2005年10月9日 参加者:3名 場所:和歌山県桃山町

突然決まった上に、だんじり祭と重なり、参加者は児嶋さんを含めて3人でした。ハッサク摘果とヒラタネナシを収穫しましたが、ヒラタネナシの出来映えは上々、プロから褒め言葉をもらって児嶋さんもニコニコでした。

アカネズミ調査

2005年10月9日~11日 参加者:5名 場所:泉佐野市 たわわ 水間公園

ムササビ観察会



2005年10月23日 参加者:21名 場所:奈良市 奈良公園・春日大社

息をひそめて巣穴からムササビが飛びたつのをひたすら待ちます。「今回はなかなか出てくれませんでした」
時折見せるその姿はとても可愛いらしかったです」

<観察動物> ・ムササビ ・フクロウ ・シカ

たわわ池さらい



2005年11月23日 参加者:50名 場所:たわわ

たわわの小池の周辺の草刈りや植物調査をした後、ポンプで池の水を排水し、泥を引き上げて、生き物を救出。泥の中からスジエビ・ヤゴ類などたくさん見つかりました。

また、作業と平行して手づくりのたて看板も制作。

子どもたちが生きものの絵を描いて自分たちで看板を立てました。



はっさく収穫手伝い



2005年12月23日 参加者:28名 場所:児嶋農園

12月27日 参加者: 9名

ハッサク収穫のお手伝い(?) ハッサクの木に登り収穫するのは、とても重労働。でも収穫したハッサクをいただき、ジャム(マーマレード)にもしたり、おいしくいただきました。

アカガエル調査



2006年2月12日 参加者:10名 場所:箱谷 信太山

カエルの卵はゼリーのように印象的でした。

小さな半自然でも残していくには大変な努力が必要なのだと思います。

次世代の子どもたちに知って守っていただきたいと思います。

はっさく選果



2006年3月4日 参加者:10名 場所:和歌山県桃山町 児嶋農園

ハッサクの枝の剪定と選果のお手伝いといいながら、自然史フェスティバルで販売するハッサクをいっぱいいただきました。

れんこん植え



2006年3月11日 参加者:13名 場所:たわわ

みんなでせっせとたわわの小池にれんこんを植えました。来年の夏には天ぷらパーティーができればいいのにと願いをこめて…



自然史 フェスティバル 参加



2006年3月11日 参加者:22名 場所:大阪市立自然史博物館

3月12日 参加者:16名

自然生態園の紹介パネルの展示、児嶋農園のハッサク、ビーズトンボの販売フレッシュなハッサクの香りが大好評でした。かわいいハッサク親子のおかげで、ハッサク、ビーズトンボともに完売してしまいました。



干潟定点観察 (年間)



2005年 4月1日 / 5月3日 / 6月5日 / 7月4日 / 8月4日 / 9月6日
10月8日 / 11月3日

2006年 1月5日 / 2月2日 / 3月5日

毎月始めの1週間の間に、当番を決めて二色の浜公園潮騒橋の上の、決まった場所から、川上方向と、河口前浜干潟の写真を撮影しています。以前ワースト1になった貝塚の中央を流れる近木川の変化を記録することによって、自然の大切さを伝えることができればいいなと思っています。

2005年4月

2006年3月

< 河口 >



< 干潟 >

